

デジタルフォトプリンター

取扱説明書

UP-DR250

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～6ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

27ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ❶ 電源を切ります。
- ❷ 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口までご相談ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示



アース線を接続せよ

目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	5

はじめに

本機の特長	7
主な使用例	7
各部の名称と働き	7

準備

付属品を確認する	10
パソコンと接続する	11
パソコンにプリンタードライバーをインストール する	11
接続する	11

操作

プリント紙・インクリボンを取り付ける	12
プリント紙・インクリボンを取り付ける	12
スクラップボックスを取り付ける	16
排紙トレイを取り付ける	16
インクリボンが切れてしまったときは	17
インクリボン・プリント紙を取りはずす	18
パソコンからプリントする	21
メニュー操作を行う	22
メニュー操作を始める前に	22
メニュー構成	22
グレーバランスを好みの色味に調節する	23
プリントした枚数を表示する	24
バージョンを表示する	24
シリアル番号を表示する	25
プリント位置を調整する	25

その他

本機の性能を保持するために	27
使用上のご注意	27
設置するときの注意	27
輸送するときは	27
お手入れ	28
プリンター内部のクリーニング	28
使えるインクリボンとプリント紙について	31
主な仕様	32
メッセージ一覧	33
故障とお考えになる前に	34
保証書とアフターサービス	35
索引	36



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に変換をご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



分解禁止

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所に設置すると火災や感電の原因となります。

取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれすると、漏電による感電発火の原因となることがあります。



指示

表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用する、火災や感電の原因となります。

日本国内では 100 V でお使いください。



注意

下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を
与えることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となる場合があります。



指示

付属の電源コードを使用する

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となる場合があります。



アース線を接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となる場合があります。

次の方法でアースを接続してください。

- 電源コンセントが3極の場合
付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- 電源コンセントが2極の場合
付属の3極→2極変換プラグを使用し、変換プラグから出ている緑色のアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。

安全アースを取りつけることができない場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となる場合があります。



指示

お手入れの際は、電源を切る

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となる場合があります。



指示

2人以上で運搬する

本機は重量物ですので、1人で運搬すると腰を痛めたり、けがをすることがあります。



指示

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となる場合があります。
充分注意して接続・配置してください。



手を挟まれないよう注意

前扉の開閉の際に手や指をはさまない

前扉を開閉するときに手や指をはさみ、けがの原因となる場合があります。



高温

プリント直後サーマルヘッドに触れない

プリント直後は、サーマルヘッドが熱くなっている場合があります、触れるとやけどの原因となる場合があります。



禁止

プリンター内部に手を入れない

リボン交換時に開口部から手を無理に奥に入れると、内部の突起や可動部によってけがをするおそれがあります。



指示

電源コードのプラグおよびコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまでさし込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

プリント紙排出口をのぞかない

プリント紙排出口からプリントされたプリント紙が排出されます。のぞきこむと排出されたプリント紙にあたり失明やけがの原因となることがあります。
プリント紙の排出口はのぞかないでください。



禁止

通気孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から 10 cm 以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



指示

プリント紙は縦置きにする

横に置くと回転して落下し、けがの原因となることがあります。



禁止

排紙トレイは、人通りの妨げになる場所には設置しない

設置された排紙トレイが通路に飛び出していると、通行人がぶつかってけがをするおそれがあります。

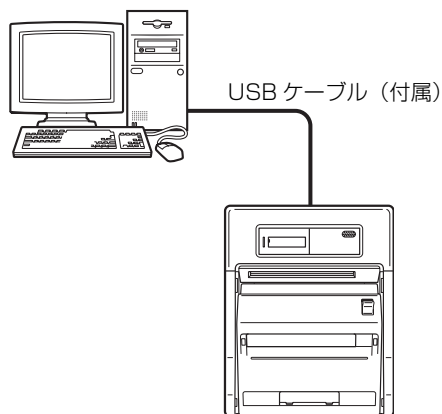
はじめに

本機の特長

デジタルフォトプリンター UP-DR250 は、パソコンから送られてくるデジタルスチルカメラなどの画像データを4種類のサイズのプリント紙に、高速フルカラー（各色 256 階調処理、1670 万色）でプリントするための、高画質、高解像度（330dpi）の昇華熱転写型デジタルフォトプリンターです。

主な使用例

パソコンなど
プリントする画像のデータ
を送り、プリンターをコン
トロールします。

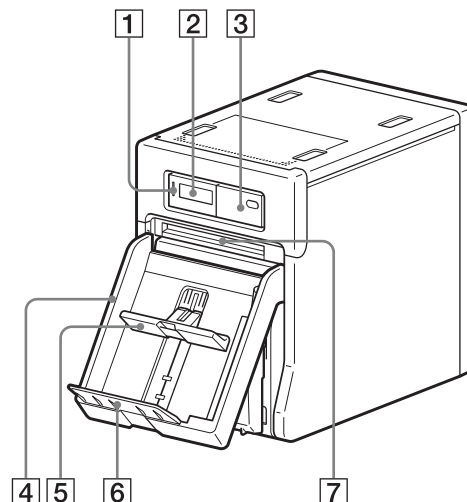


デジタルフォトプリンター UP-DR250

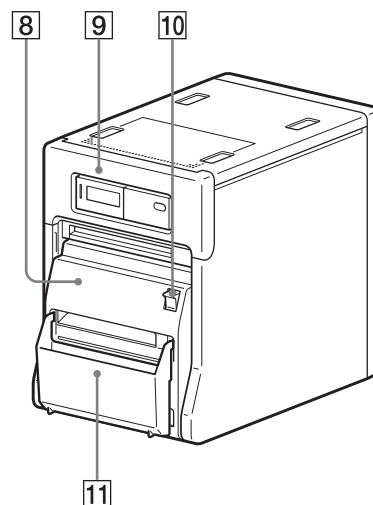
各部の名称と働き

() 内の数字は、参照ページを示します。

前面



排紙トレイを外した状態



① ALARM ランプ (33 ページ)

イニシャライズ時、およびエラーが起きたとき赤色に点灯します。

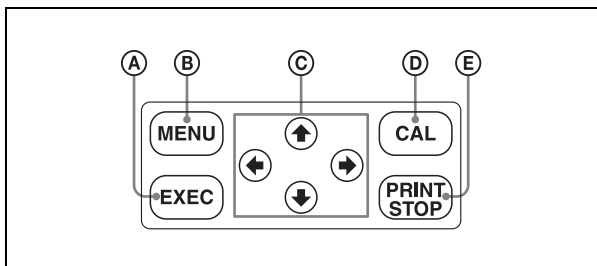
② 液晶ディスプレイ (21、24、33 ページ)

プリント枚数、またはインクリボンの残量を表示します。エラー発生時は、メッセージを表示します。

③ 操作ボタンドア (22 ページ)

メニュー操作時に使用する操作部が内蔵されています。

メニュー操作部



④ EXEC ボタン (23 ページ)

グレーバランス調整用パターンをプリントするときおよびクリーニングを行うときに使用します。

⑤ MENU ボタン (24 ページ)

メニュー操作を行うときに押します。MENU ボタンを押すと、オフライン状態になります。

⑥ カーソル移動ボタン (24 ページ)

液晶ディスプレイに表示する項目を選ぶときに使用します。

⑦ CAL (CALIBRATION) ボタン (23 ページ)

グレーバランスを調整するときに使用します。

⑧ PRINT STOP ボタン (22 ページ)

プリント中に PRINT STOP ボタンを 1 秒以上押すと、設定されているプリント枚数はキャンセルされ、メモリーに記憶された画像は消去されます。現在プリント中のものはそのままプリントを続け、プリント画が排出された時点でプリントが終了します。

⑨ 排紙トレイ (16 ページ)

排出されたプリント画がたまります。

⑩ 排紙ストッパー (16 ページ)

プリント画のサイズや反りの大きさによって位置を調節します。位置は 4 段階に調節できます。

⑪ 排紙トレイアダプター (17 ページ)

排紙トレイに取り付け、プリント画が排紙トレイからはみ出すのを防ぎます。

⑫ 排紙口 (21 ページ)

プリント画が排出されます。

⑬ ペーパードア (13 ページ)

プリント紙を交換するときに開閉します。
プリンター動作中は開きません。

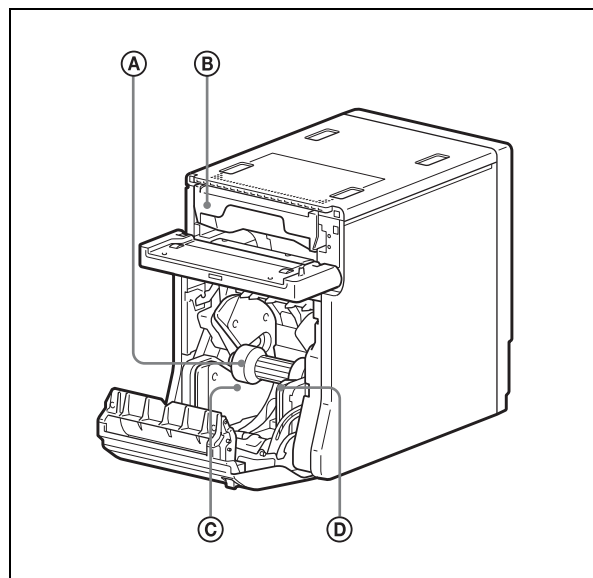
⑭ リボンドア (15 ページ)

インクリボンを交換するときに開閉します。
プリンター動作中は開きません。

⑮ ペーパードアレバー

ペーパードアを開けるときに使用します。

ペーパードア、リボンドアを開けた場合



① ペーパーコア

プリント紙に差し込みます。

② リボントレイ

インクリボンを入れます。

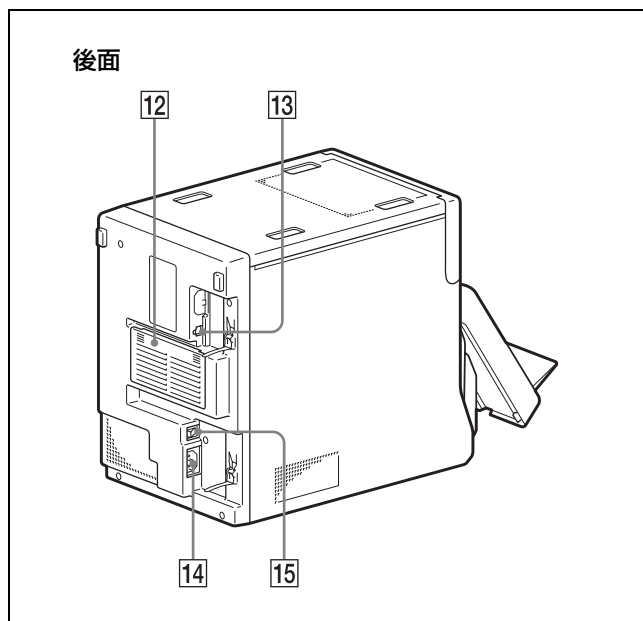
③ ペーパーアダプター (青)

④ ペーパーアダプター (ピンク)

プリントパック 2UPC-R253/R255 シリーズを使用する場合に、プリンターに取り付けます。

⑤ スクラップボックス (16 ページ)

プリント画とプリント画の間にできる余白が、プリント時に切り取られてこのボックスの中にたまります。

**12 フィルターカバー (30 ページ)**

本体冷却ファン用のフィルターが内蔵されています。

13 ④ USB 端子 (11 ページ)

USB インターフェース (USB2.0 準拠) を持つパソコンと接続して使用することができます。接続には、付属の USB ケーブルをお使いください。

14 ～ AC IN 端子 (11 ページ)

電源コードを接続します。

15 ① POWER スイッチ (21 ページ)

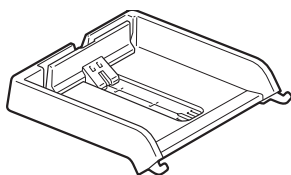
本機の電源を ON/OFF (入/切) します。

準備

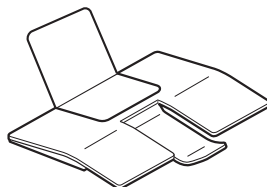
付属品を確認する

付属品を確認してください。

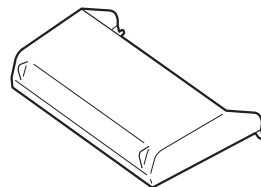
排紙トレイ (1)



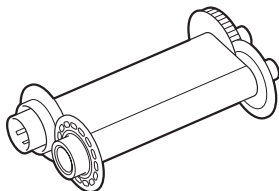
排紙トレイアダプター (1)



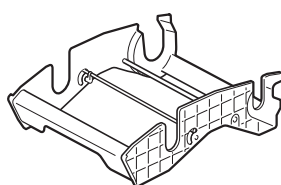
スクラップボックス (1)



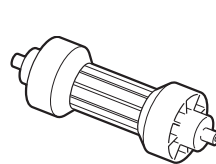
クリーニングリボン (1)



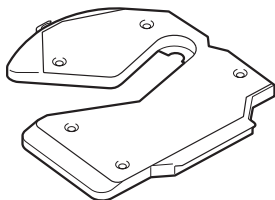
リボントレイ* (1)



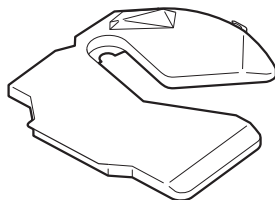
ペーパーコア* (1)



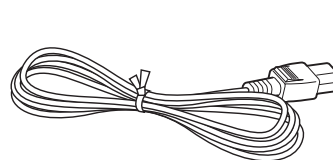
ペーパーアダプター (青)* (1)



ペーパーアダプター (ピンク)* (1)



電源コード (1)



3 極→2 極変換プラグ (1)

USB ケーブル (1)

CD-ROM (1)

ソフトウェアライセンス契約書 (1)

ご使用になる前に (1)

保証書 (1)

* プリンター本体の中に入っています。使用する前に本体から取り出してください。
取り出しかたについては、「プリント紙・インクリボンを取り付ける」(12 ページ) をご覧ください。

ご注意

- 梱包材から本体を取り出す際は、腰を痛めないようにご注意ください。
- 梱包箱や緩衝材は、本機の移動や輸送の際に必要です。捨てずに保管することをおすすめします。

- 輸送の際は、本機からインクリボンとプリント紙を必ず取り外してください。
- 輸送の際は、スクラップボックスにたまっている紙片を取り除いてください。紙片が本機の内部に入り込み故障の原因となる場合があります。

パソコンと接続する

USB ケーブル（付属）で本機とパソコンを接続し、電源コードも接続します。接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

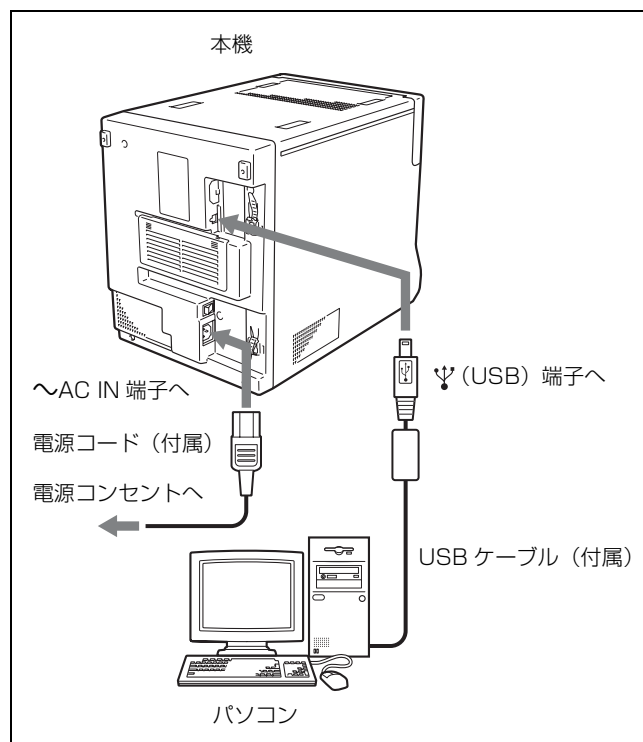
パソコンにプリンタードライバーをインストールする

パソコンと本機を接続する前に、付属のプリンタードライバーをパソコンにインストールする必要があります。インストールのしかたについては、付属の CD-ROM に収録されているインストールガイド、および「Readme」をお読みください。

接続する

ご注意

- パソコンの説明書も併せてご覧ください。
- ケーブルのコネクターは最後までしっかり差し込んでください。
- 付属のプリンタードライバーは、ネットワーク経由での使用には対応していません。
- ハブを使用した USB 接続をする場合は、動作を保証いたしません。



電源について

電源コンセントが 2 芯の場合は、付属の 3 極 → 2 極変換プラグをご使用ください。

3 極 → 2 極変換プラグをご使用になる場合のご注意

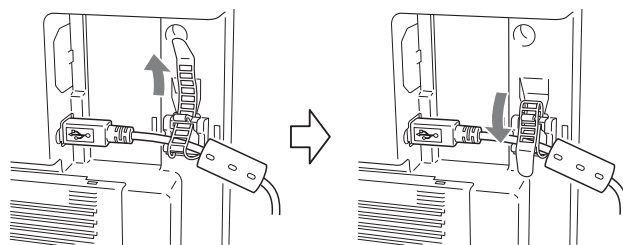
アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

USB ケーブルと電源コードを固定するには

USB ケーブルと電源コードは、誤って引っ張っても抜けないように、プリンターに接続した後で以下のようにケーブルクランプで固定してください。

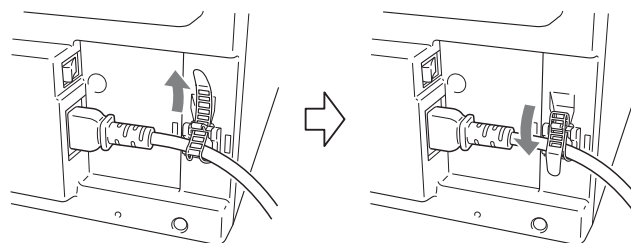
USB コードの固定：

ケーブルクランプを USB コードに巻き付けてから、図のように締めて固定します。



電源コードの固定：

ケーブルクランプを電源コードに巻き付けてから、図のように締めて固定します。



操作

プリント紙・インクリボンを取り付ける

ここでは、パソコンとの接続（11 ページ）が終了し、実際のプリントを始める前の準備として、プリント紙およびインクリボンの取り付けについて説明します。

プリント紙・インクリボンの取り扱いについて

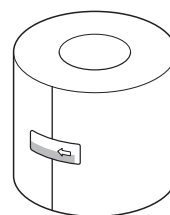
ご注意

- プリントパックにはインクリボンが2巻、プリント紙が2巻入っています。インクリボンとプリント紙は同じ箱に入っているものを必ずセットでお使いください。（「使えるインクリボンとプリント紙について」（31 ページ））
- インクリボンとプリント紙は余分に巻いてあります。インクリボンとプリント紙が余っていても、必ず新しいインクリボンとプリント紙をセットで取り付けてください。余ったプリント紙を使うと故障の原因となります。
- 印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。インクリボン1巻とプリント紙1巻のセットで印画可能な枚数は以下のとおりです。

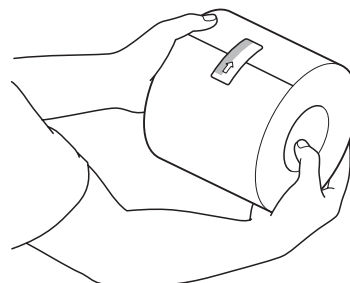
プリント パック	2UPC- R253 シリーズ	2UPC- R254 シリーズ	2UPC- R255 シリーズ	2UPC- R256 シリーズ
印画枚数	770 枚	700 枚	400 枚	350 枚
印画サイズ単位： mm	89 × 127	102 × 152	127 × 178	152 × 203

- インクリボンやプリント紙を使用途中で交換しないでください。インクリボンやプリント紙を途中で交換した場合、上記の印画可能枚数は、保証の限りではありません。
- 本機では、2UPC-R203/R204/R205/R206/C26/C560 シリーズのプリントパックは使用できません。

- プリント紙を置くときは、下図のように縦置きにしてください。横に置くと回転して落下し、けがの原因となることがあります。

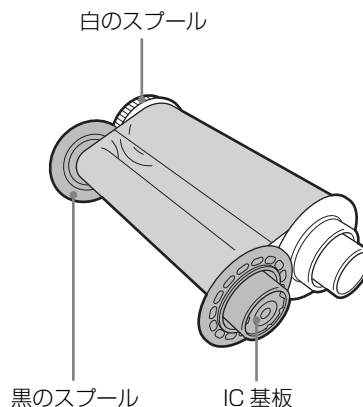


- プリント紙は重いので両手でしっかりお持ちください。落したりするとけがの原因となることがあります。



両手でしっかり持つ。

- インクリボンは、取り付けるまで、白と黒のスプールの組み合わせをはずさないでください。
- 黒のスプールには IC 基板が組み込まれています。**IC 基板の端子部には手や金属などで触れないでください。また、強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。**そのインクリボンが使用できなくなる場合があります。



プリント紙・インクリボンを取り付ける

初めて本機をお使いになる場合は、まずプリント紙およびインクリボンを取り付けてください。

使用済みのプリント紙およびインクリボンの取りはずしについては、「インクリボン・プリント紙を取りはずす」（18 ページ）をご覧ください。

プリント紙・インクリボンを取り付ける前に

本機の電源が入っているか確認してください。

入っていない場合は、電源を入れてください。

電源が入っていないと、プリント紙・インクリボンの取り付け終了後、自動給紙が正しく行われない場合があります。新しいプリント紙を取り付ける際、定期的にサーマルヘッドなどのクリーニングを行ってください。

クリーニングについて詳しくは、「プリンター内部のクリーニング」（28 ページ）をご覧ください。

ご注意

紙幅 127 mm（5 インチ）のプリントパック 2UPC-R253 シリーズおよび 2UPC-R255 シリーズをお使いになった後に、紙幅 152 mm（6 インチ）のプリントパック 2UPC-R254 シリーズおよび 2UPC-R256 シリーズをお使いになると、プリント画の両端にスジが入る場合があります。印刷する前に、プリンター内部のクリーニング（28 ページ）を行ってください。

プリント紙の取り付け

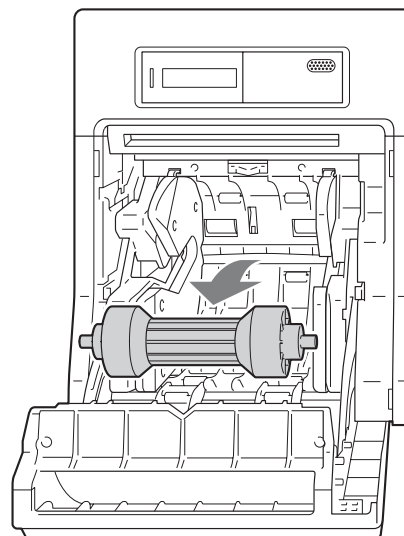
ご注意

- プリント紙の取り付けは、排紙トレイとスクラップボックスを取りはずしてから行ってください。
- ペーパードアやドア開口部の突起に、手や洋服がはさまれたり、引っ掛かったりしないようにしてください。

- 1 ペーパードアレバーを押し下げた後、ペーパードアをカチッと音がするまで手前に引いて開ける。

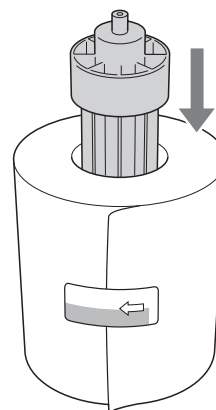


- 2 ペーパーコアを取り出す。



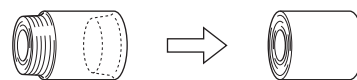
- 3 プリント紙にペーパーコアを差し込む。

ペーパーコアは左右の形が同じです。どちら側から差し込んでも使用できます。

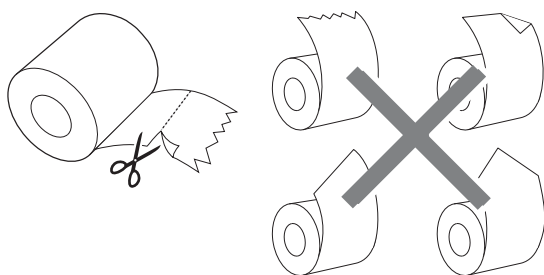


ご注意

- 用紙の端が揃っていない場合は、折り曲げないように注意して端を平らに揃えてから取り付けてください。そのまま取り付けると、故障の原因となる場合があります。



- 紙づまりなどで紙の先端が折れたり破れた場合は、必ずはさみで図のように切り取ってからプリント紙を取り付けてください。

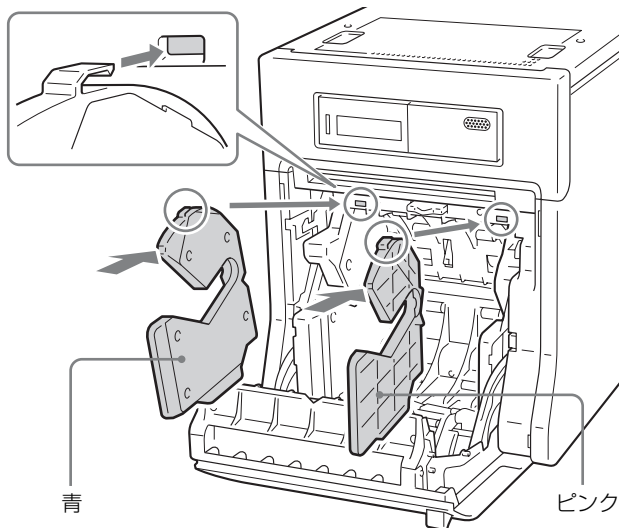


- 用紙を硬いものにぶついたり、強くつかまないと、用紙が折れたり曲がったりして、プリントの品質に影響が出ることがあります。

4 使用するプリント紙の紙幅に合わせて、ペーパーアダプターを着脱する。

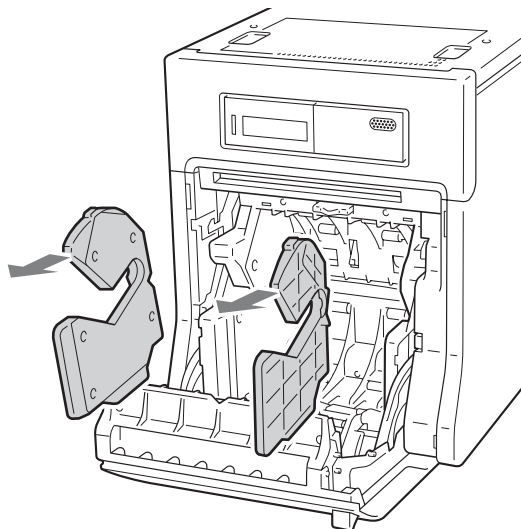
紙幅 127 mm (5 インチ) のプリントパック 2UPC-R253 シリーズおよび 2UPC-R255 シリーズの場合

左側にペーパーアダプター（青）を、右側にペーパーアダプター（ピンク）を取り付けて使用します。（工場出荷時はペーパーアダプターが取り付けられています。）



上部のつめがロックするまで矢印部分を押し付けて取り付けます。

紙幅 152 mm (6 インチ) のプリントパック 2UPC-R254 シリーズおよび 2UPC-R256 シリーズの場合
ペーパーアダプター（青）とペーパーアダプター（ピンク）を取りはずします。

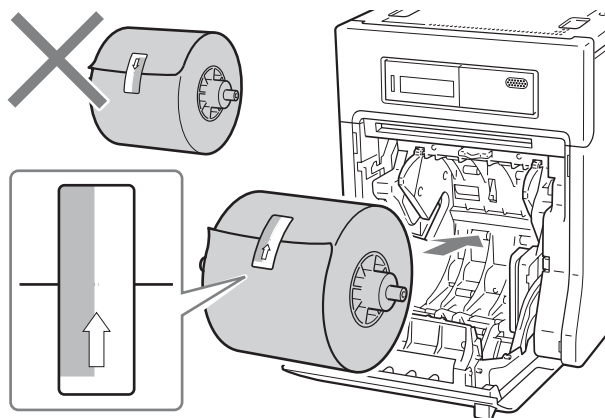


で注意

取りはずしたペーパーアダプターはなくさないように保管してください。

5 プリント紙を取り付ける。

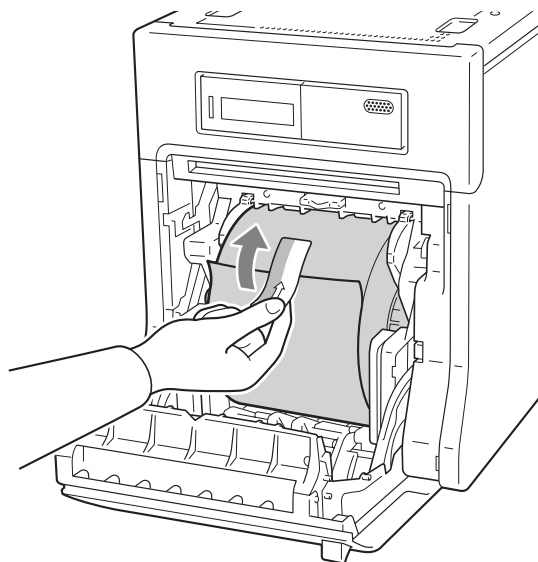
プリント紙の中央にあるシールの矢印が、奥を向くように入れます。



で注意

- ペーパーコアは、プリント紙から外れないように、両端を押さえながら、取り付けてください。
- プリント紙を取り付けた後は、プリント面（プリント紙の内側の面）に触れないでください。指紋や汗、折り目が付くと、プリントの品質に影響が出ることがあります。
- プリント紙は奥まで挿入してください。

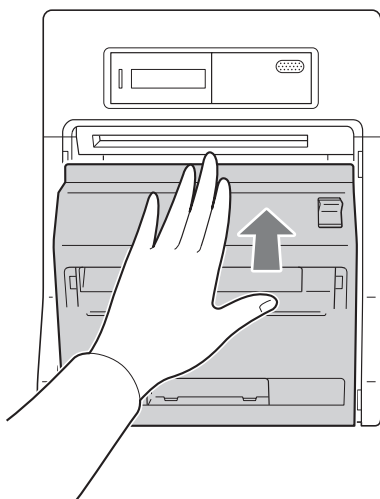
6 プリント紙に付いているシールをゆっくりはがす。



ご注意

シールは完全にはがしてください。また、シールはゆっくりはがさないとプリント紙に糊が残る場合があります。シールがプリンター内に残ると、故障の原因となることがあります。

7 ペーパードアの中央部をカチッと音がするまで押して閉める。

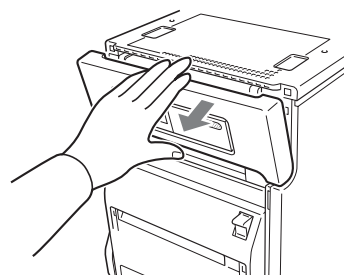


ご注意

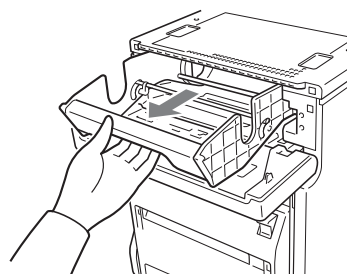
- ドアの端を押して閉めると、ドアが正しくロックできない場合があります。
- ペーパードアを閉じる際に、プリント紙の先端がドアにはさまれないように注意してください。

インクリボンの取り付け

1 リボンドアを手前に引いて開ける。



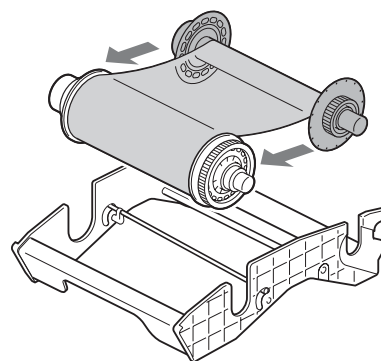
2 リボントレイを取り出す。



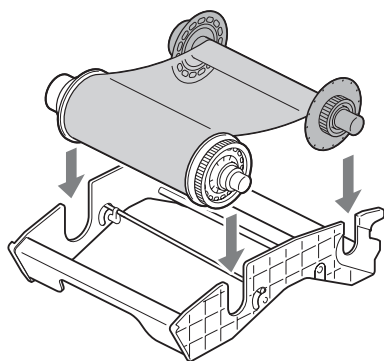
ご注意

リボントレイを取り出した後に、開口部へ手を入れないでください。内部の突起や可動部に触れると、けがや故障の原因となるおそれがあります。また、プリント直後はサーマルヘッドが高温になっており、触れるとやけどの原因となることがあります。

3 インクリボンの白のスプールを黒のスプールから引き抜く。



- 4** リボンがゆるまないように巻きほどもき、リボントレイに取り付ける。

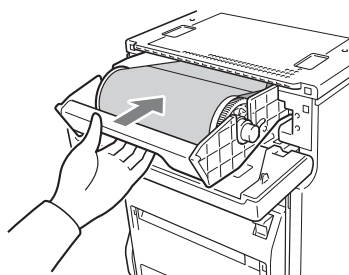


図のように白のスプールを手前側に、黒のスプールを奥側に取り付けてください。

ご注意

インクリボンにゆるみがある場合は、スプールに巻き取ってください。また、インクリボンが折れ曲がっている場合は広げてください。

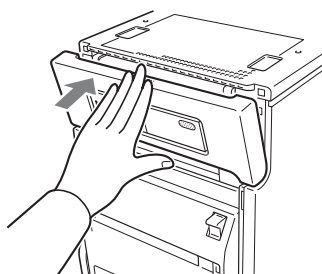
- 5** リボントレイの中央を持って、本機に挿入する。



ご注意

- 必ずリボントレイの中央を持ってください。中央以外の部分を持つと、取り付けるときに指をはさみ、けがの原因となります。
- リボントレイは奥まで挿入してください。

- 6** リボンドアを閉める。

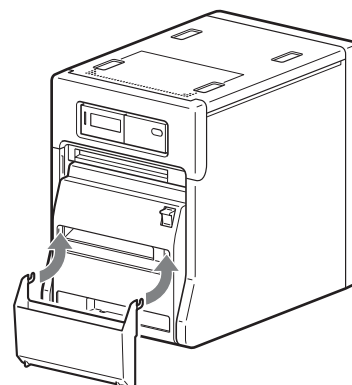


プリントバック保存上のご注意

- 次のような場所での保存は避けてください。
 - 温度の高いところ
 - 湿度やほこりの多いところ
 - 直射日光の当たるところ
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 輸送時など、使用途中で保存しなければならない場合は、製品が入っていた袋に入れることをお勧めします。

スクラップボックスを取り付ける

プリント画とプリント画の間には余白ができます。プリントするとこの余白が切り取られ、このボックスの中にたまります。たまった紙片は早めに取り除いてください。



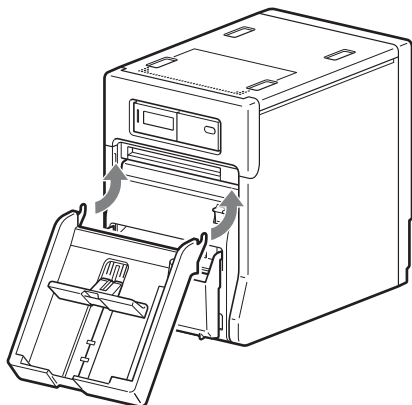
ご注意

切り取られた余白がスクラップボックスの中に多くたまっていると、余白が排出されずに本体内に詰まり、故障の原因となる場合があります。スクラップボックスにたまった紙片は早めに取り除いてください。また、プリント紙を交換するときには必ず空にしてください。

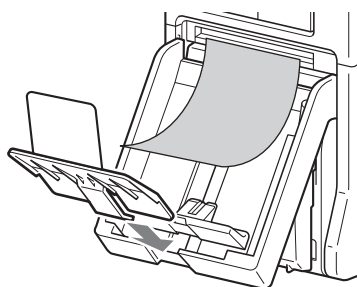
排紙トレイを取り付ける

プリントすると、プリント画が排出され、排紙トレイにたまります。

1 排紙トレイを取り付ける。



排紙トレイアダプターを取り付ける



排紙トレイからプリント画がはみ出すのを防ぎます。
プリント画の反りが、図のようにになっている場合にお使いください。

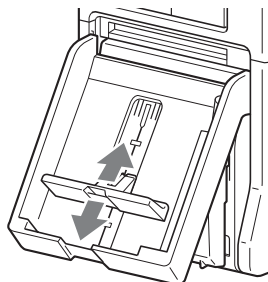
ご注意

排紙トレイにはプリント画を約 20 枚ためられますが、プリント画の反りによっては、ためられる枚数が大きく異なります。出力されたプリント画は早めに取り出してください。

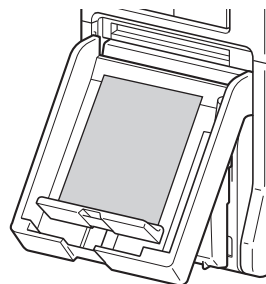
プリント画のサイズや反りの大きさによって、排紙ストッパーの位置を調整してください。
位置は 4 段階に調節できます。

ご注意

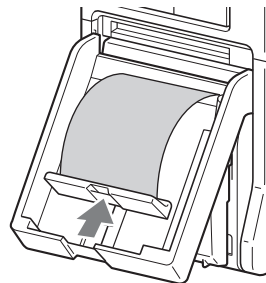
排紙ストッパーの位置が正しく調節されていないと紙づまりの原因となることがあります。



排紙ストッパーの調整例

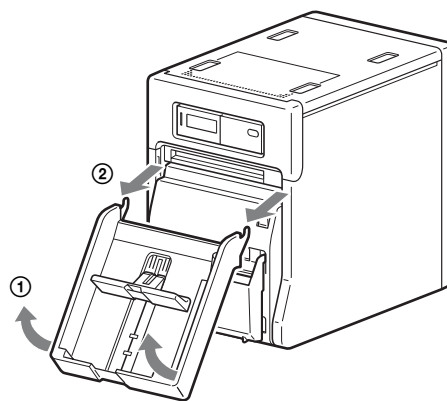


プリント画の反りが大きい場合は、排紙ストッパーの位置を上へ調節します。



排紙トレイを取りはずすには

排紙トレイの両端を持って、① 上に持ち上げながら、② 手前に引き出します。

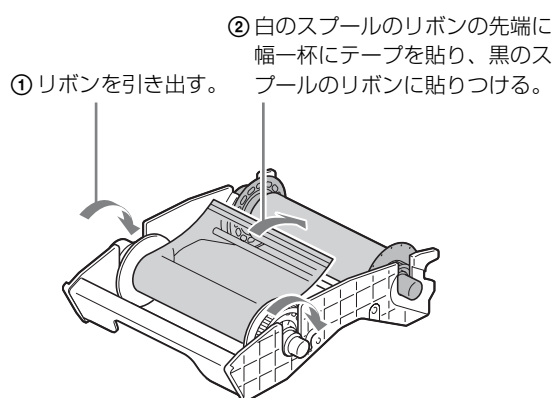


インクリボンが切れてしまったときは

テープなどでつなげば、残りのリボンを使うことができます。

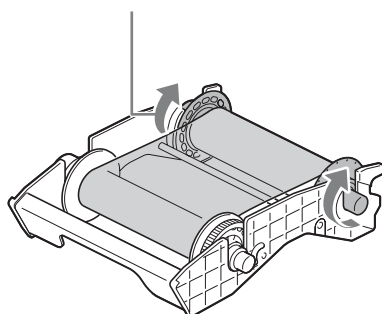
1 リボンドアを開け、リボントレイを取り出す。

- 2** 白のスプールのリボンを引き出し、リボン先端の幅一杯にテープを貼り、黒のスプールのリボンに貼り付ける。



- 3** インクリボンのゆるみをとる。

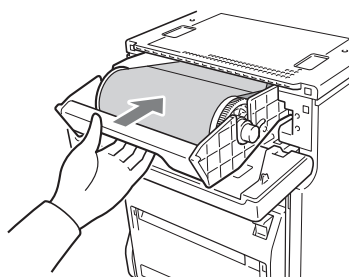
リボンのゆるみは、黒のスプールに巻きとってください。



ご注意

テープで貼り付けた部分は、黒のスプールの方に完全に巻き取ってください。

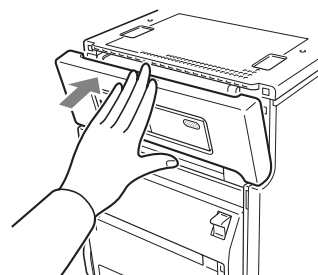
- 4** リボントレイの中央を持って、本機に挿入する。



ご注意

必ずリボントレイの中央を持ってください。中央以外の部分を持つと、取り付けるときに指をはさみ、けがの原因となります。

- 5** リボンドアを閉める。



リボンが切れた場所によっては、プリント画1枚分のリボンが失われる場合があります。

インクリボン・プリント紙を取りはずす

次のメッセージが表示された場合は、所定枚数のプリント紙、またはインクリボンを使いきました。

以下の手順でインクリボンとプリント紙を取りはずして、新しいインクリボンとプリント紙を取り付けてください。

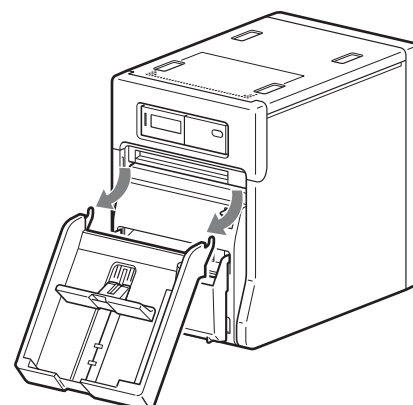
LOAD NEW
PAPER & RIBBON

ご注意

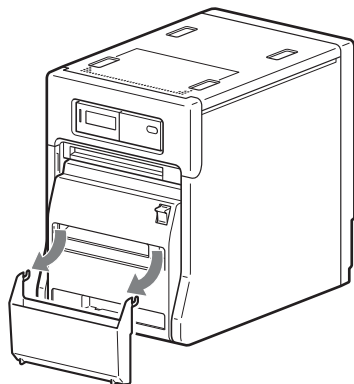
インクリボンとプリント紙は余分に巻いてあります。インクリボンとプリント紙が余っていても、新しいインクリボンとプリント紙を取り付けてください。

余ったプリント紙を使用すると、故障の原因となることがあります。

- 1** 排紙トレイを取りはずす。



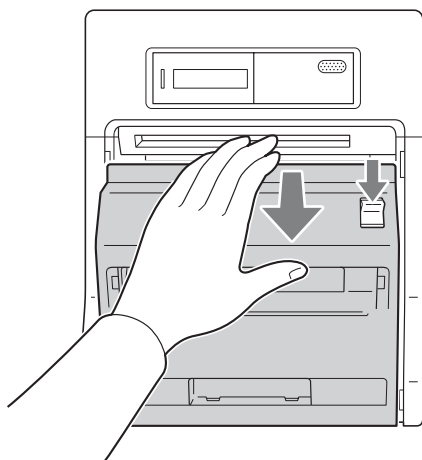
- 2** スクラップボックスを取りはずし、たまっている余白を捨てる。



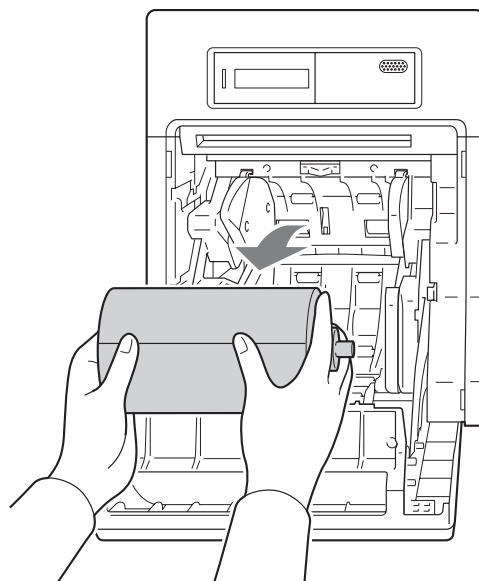
ご注意

切り取られた余白がスクラップボックスの中に多くたまっていると、余白が排出されずに本体内に詰まり、故障の原因となる場合があります。プリント紙を交換するたびに、スクラップボックスを必ず空にしてください。

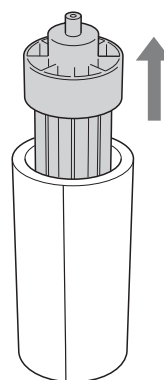
- 3** ペーパードアレバーを押し下げた後、ペーパードアをロックするまでドア中央部を手前に引いて開ける。



- 4** プリント紙を取りはずす。



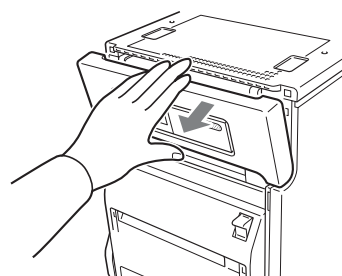
- 5** 取りはずしたプリント紙からペーパーコアを抜き取る。



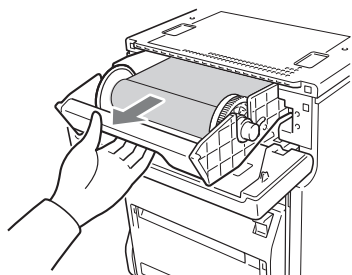
ご注意

抜き取ったペーパーコアは繰り返し使用します。捨てないでください。

- 6** リボンドアを手前に引いて開ける。

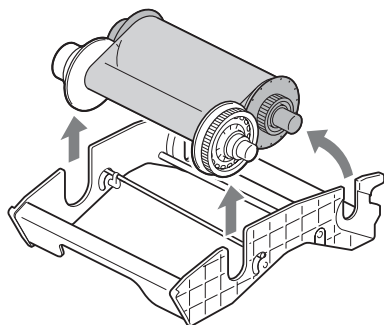


7 リボントレイを取り出す。



8 インクリボンを取りはずす。

取りはずした後、インクリボンの黒のスプールを白のスプールにはめ込みます。



所定枚数の印画をおえて取りはずしたインクリボンは、再度使用しないでください。

ご注意

リボントレイは繰り返し使用します。捨てないでください。

プリントパックを使用途中で交換するには

インクリボンとプリント紙は、同じ箱に入っているものをセットで、所定枚数を使いきってから交換することをお勧めいたします。

どうしても使用途中で交換しなくてはならない場合は、以下の手順で交換してください。

ご注意

途中で交換した場合、正しいインクリボンの残量が表示されない場合があります。

1 ペーパーダアレバーを押し下げた後、ペーパードアをロックするまで手前に引いて開ける。

2 プリント紙を取り出す。

3 プリント紙を巻き取って、ゆるまないようにテープで止める。

4 リボンドアを開ける。

5 リボントレイを取り出し、インクリボンを交換する。

6 リボントレイをプリンターに取り付け、リボンドアを閉める。

7 手順5で取り付けたインクリボンとセットのプリント紙を入れ、ペーパードアを閉める。

取りはずしたプリント紙とインクリボンはセットで保管してください。

ご注意

途中でプリントパックの交換をした場合は、何枚か無駄が発生し、規定量のプリント枚数が得られない場合があります。プリント枚数については、「印画可能枚数について」（31ページ）をご覧ください。

パソコンからプリントする

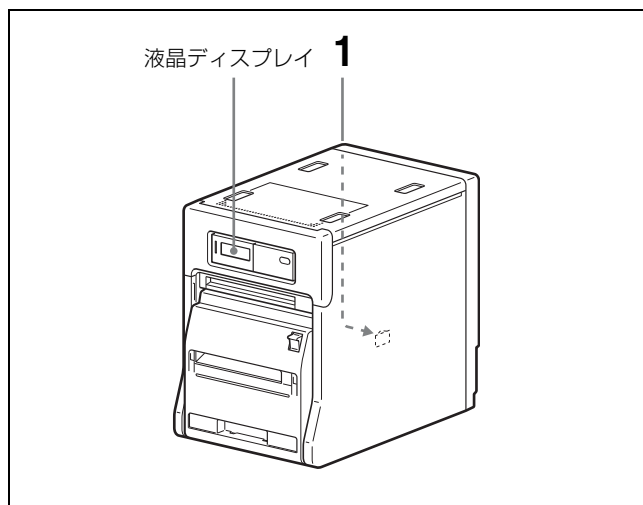
プリントを始める前に

- 付属のプリンタードライバーがパソコンにインストールされていますか。(11 ページ)
- パソコンと正しく接続されていますか？ (11 ページ)
- インクリボンとプリント紙は正しく取り付けられていますか？ (12 ページ)
- 排紙ストッパーはプリント画のサイズに合わせて調節されていますか？ (17 ページ)
- インクリボンとプリント紙は正しい組み合わせでセットされていますか？ (31 ページ)

で注意

プリント中は排紙口をのぞきこまないでください。プリント画の端で目や顔を傷つけ、失明などの危険があります。また、排紙口には異物を挿入しないでください。カッターが壊れたり、破片でけがをする恐れがあります。

プリントするには



1 本機とパソコンの電源を入れる。

数秒後、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。READY 表示が出ている間は、いつでもプリントできます。

READY

R254 550

現在使用しているプリントバック
インクリボンの残量が表示される。

液晶ディスプレイ上の表示とプリントバックについて

液晶ディスプレイ上の表示	プリントバック
R253	2UPC-R253 シリーズ
R254	2UPC-R254 シリーズ
R255	2UPC-R255 シリーズ
R256	2UPC-R256 シリーズ

で注意

本機の電源を切った後再び電源を入れる場合は、5 秒以上経過してから電源を入れてください。

2 パソコンから本機に画像データを送り、プリントを開始する。

詳しくは、プリンタードライバーソフトウェアの説明書をご覧ください。

- ① 画像データが送られてくると、次のメッセージが表示されます。

TRANSFER USB
R254 550

- ② パソコンからプリント開始の命令が送られ、プリントが始まり、メッセージが表示されます。

プリントされる枚数

PRINTING 2
[MAGENTA] 254 550

プリント過程により、色表示が変わります。
プリント開始: YELLOW → MAGENTA →
CYAN → LAMI → プリント終了

- ③ プリント終了後、排紙口からプリント画が出てきます。

プリント時間は、画像サイズ、インクリボン、およびプリント紙により異なります。

プリントが終わると、液晶ディスプレイは READY 表示に戻ります。

READY

R254 548

ご注意

- 排紙トレイにはプリント画を約 20 枚ためられますが、プリント画の反りによっては、ためられる枚数が大きく異なります。出力されたプリント画は早めに取り出してください。
また、プリント画のサイズによっては、排紙ストッパーの位置を調節する必要があります。
詳しくは、「排紙トレイを取り付ける」(16 ページ)をご覧ください。
- プリント紙が完全に排出されるまでプリント紙には触れないでください。排紙途中にプリント紙に触れると正しく印画されないことがあります。

プリントを途中でやめるには

PRINT STOP ボタンを 1 秒以上押し続けます。現在プリント中の画像は最後までプリントされ、排出されます。
プリント紙が排出されるとプリンターは READY 表示に戻ります。プリントする画像や枚数を設定していた場合は、無効となります。

PLEASE WAIT
R254 549

メモリーについて

パソコンから送られる画像データは、本機内部のメモリーに記憶されます。プリントしている画像の他にもう 1 枚の画像データを記憶することができます。

プリントできないとき

エラーメッセージが液晶ディスプレイに表示されているときは、操作できません。「メッセージ一覧」(33 ページ)をご覧ください。

プリント画を保存するときは

- 直射日光の当たるところや、温度や湿度の高いところに置かないでください。色が退色する場合があります。
- プリント画に粘着テープを貼ったり、プリント画を消しゴムやデスクマットなどの可塑性を含むものに触れさせないでください。
- プリント画にアルコールなどの揮発性有機溶剤をこぼさないようにしてください。

メニュー操作を行う

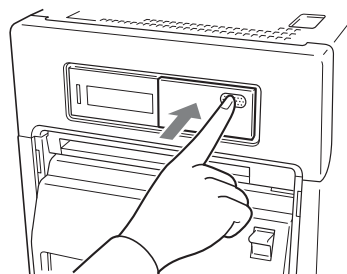
メニューを使って以下の調節および確認ができます。

- グレーバランスを好みの色味に調節する
- プリントした枚数を表示する
- プリンターのバージョンを表示する
- プリンターのシリアル番号を表示する
- プリント位置を調整する

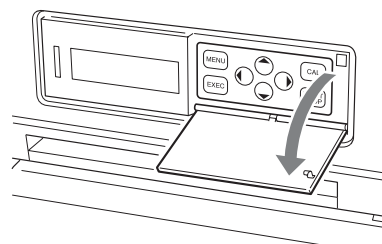
メニュー操作を始める前に

メニュー操作を行うには、メニューボタンなどの操作ボタンを使用します。操作ボタンは、操作ボタンドアを開くと現れます。

- 1 操作ボタンドアの右上を押す。



ドアが開き、操作ボタンが現れます。



- 2 メニュー操作を行う。

メニュー構成

操作ボタンを使うと、次のメニューが表示されます。

MENU ボタン

- CURRENT PRINTS (電源投入後のプリント枚数を表示)
- TOTAL PRINTS (プリンターの使用を開始してからのプリント枚数を表示)
- PRINT OFFSET (プリント位置の調整)
- VERSION (バージョンの表示)
- SERIAL No. (シリアル番号の表示)

CAL ボタン

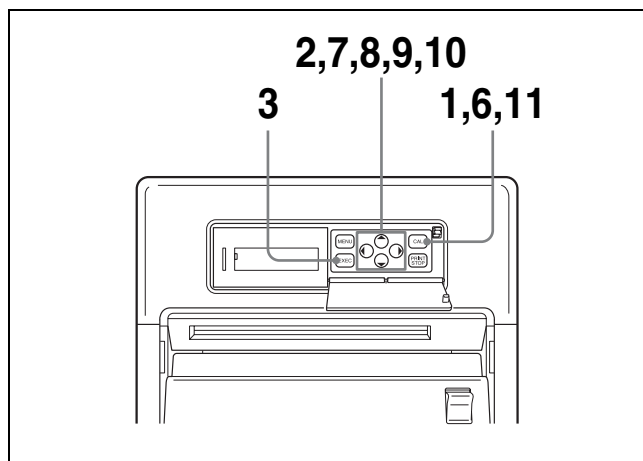
- GRAY PATCH PRINT (グレーバランスの調節)

グレーバランスを好みの色味に調節する

インクリボンとプリント紙は、同じ箱に入っているものを必ずセットでお使いください。本機のグレーバランスは無彩色と計測された調整値 No.0 に設定され、記憶されています。お好みの色味に調節したい場合は、以下の手順で調節してください。調節値は電源を切っても保持されます。インクリボンとプリント紙は、まれに輸送環境などによりグレーバランスに多少のばらつきがある場合があります。

ご注意

画像のプリント中は、グレーバランスの調整はできません。



1 CAL ボタンを押す。

オフライン状態になります。

2 ♪、♪ ボタンを押して「GRAY PATCH PRINT」を選ぶ。

「GRAY PATCH PRINT」が表示されるまで ♪、♪ ボタンを押す。

GRAY PATCH PRINT
[A+B] [EXEC]

3 EXEC ボタンを押す。

オンライン状態に戻り、プリントが開始されます。
2UPC-R253 シリーズ、2UPC-R254 シリーズの場合は、プリント A とプリント B の 2 枚に分けてプリントされます。
2UPC-R255 シリーズ、2UPC-R256 シリーズの場合は、1 枚にプリントされます。

4 プリント結果 A を見ながら、No.0～No.88 のパターン中、グレーバランスが最適と思われるものを決める。

5 再度、プリント結果 B を見ながら、No.0～No.88 のパターン中、グレーバランスが最適と思われるものを決める。

6 CAL ボタンを押す。

オフライン状態になります。

7 ♪、♪ ボタンを押して「GRAY ADJUST [A]」を選ぶ。

グレー調整バランスモードに入ります。

「GRAY ADJUST [A]」が表示されるまで ♪、♪ ボタンを押す。

GRAY ADJUST [A]
< 0 > [0-88]

8 ♪、♪ ボタンを押して、手順 4 で選んだパターン番号を表示させる。

例：手順 4 で No.18 のパターンがグレーバランス最適と判断した場合

GRAY ADJUST [A]
< 18 > [0-88]

♪、♪ ボタンを押してグレーバランスの No.18 を表示させる。

9 ♪、♪ ボタンを押して「GRAY ADJUST [B]」を選ぶ。

グレー調整バランスモードに入ります。

「GRAY ADJUST [B]」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。

GRAY ADJUST[B]
< 0 > [0-88]

10 ♪、♪ ボタンを押して、手順5で選んだパターン番号を表示させる。

例：手順5で No.39 のパターンがグレーバランス最適と判断した場合

GRAY ADJUST[B]
< 39 > [0-88]

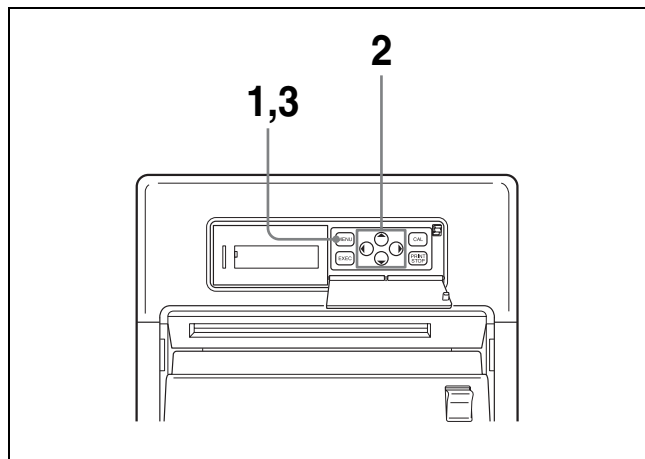
♪、♪ ボタンを押してグレーバランスの
No.39 を表示させる。

11 CAL ボタンを押す。

オンライン状態に戻ります。

プリントした枚数を表示する

電源を入れてからプリントした枚数の合計を表示させることができます。電源投入後プリントしていない場合は、「0」が表示されます。また、プリンターの使用を開始してから今までに何枚プリントしたかを表示させることができます。



1 MENU ボタンを押す。

オフライン状態になります。

2 ♪、♪ ボタンを押して表示させたい項目を選ぶ。

電源投入後からのプリント枚数を表示させたい場合

「CURRENT PRINTS」を選びます。

「CURRENT PRINTS」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。

CURRENT PRINTS
[22]

プリントした枚数

本機を初めて使用してからのプリントのべ枚数を表示したい場合

「TOTAL PRINTS」を選びます。

「TOTAL PRINTS」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。

TOTAL PRINTS
[8024]

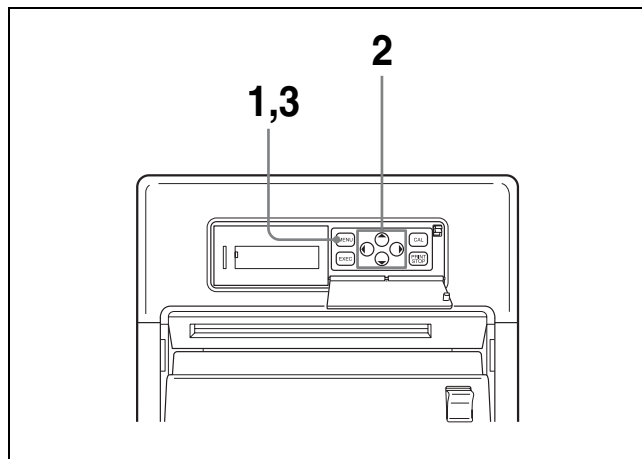
プリントした枚数

3 確認後再度 MENU ボタンを押します。

オンライン状態に戻ります。

バージョンを表示する

ファームウェアのバージョンを表示させることができます。



1 MENU ボタンを押す。

オフライン状態になります。

2 ♪、♪ ボタンを押して「VERSION」を選ぶ。

「VERSION」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。



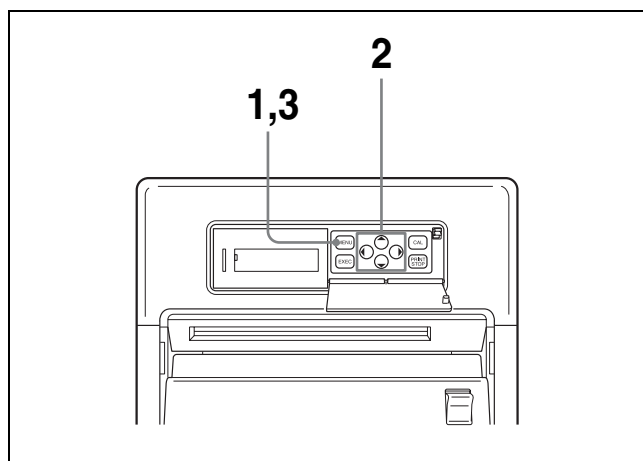
ファームウェアのバージョン

3 確認後再度 MENU ボタンを押す。

オンライン状態に戻ります。

シリアル番号を表示する

プリンターのシリアル番号を表示させることができます。

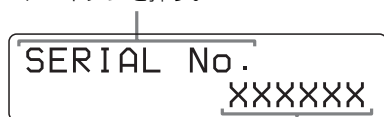


1 MENU ボタンを押す。

オフライン状態になります。

2 ♪、♪ ボタンを押して「SERIAL No.」を選ぶ。

「SERIAL No.」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。



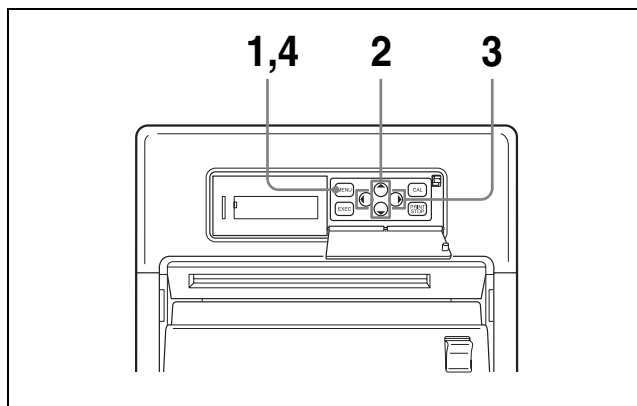
プリンターのシリアル番号

3 確認後再度 MENU ボタンを押す。

オンライン状態に戻ります。

プリント位置を調整する

2UPC-R253 シリーズ、または 2UPC-R255 シリーズをお使いの場合、手順 3 のイラストのようにプリント位置を微調整することができます。端部に余白が発生したときなど、必要に応じて調整してください。

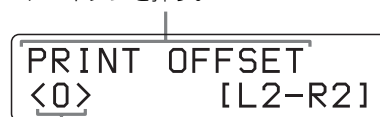


1 MENU ボタンを押す。

オフライン状態になります。

2 ♪、♪ ボタンを押して「PRINT OFFSET」を選ぶ。

「PRINT OFFSET」が表示されるまで
♪、♪ ボタンを押す。



現在のオフセット量

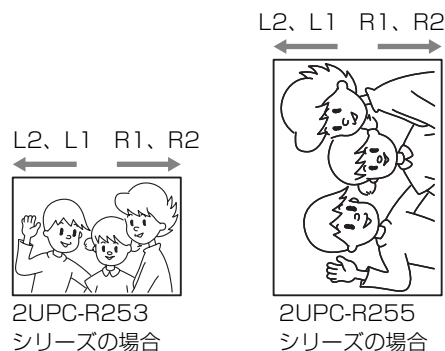
3 プリント画を見ながら、♪、♪ ボタンを押してプリント画の位置を調整する。

L1：画像は工場出荷時より 0.6 mm 左に移動します。

L2：画像は工場出荷時より 1.2 mm 左に移動します。

R1：画像は工場出荷時より 0.6 mm 右に移動します。

R2：画像は工場出荷時より 1.2 mm 右に移動します。



工場出荷時の位置に戻すには

0 を表示させます。

4 調整後再度 MENU ボタンを押す。



オンライン状態に戻ります。

プリンターに関する最新の情報は、下記のサイトをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/Products/DP-driver/index-j.html>

その他

本機の性能を保持するために

本機の性能を保持するために、「安全のために」(2 ページ)、「 警告」(4 ページ)、「 注意」(5 ページ)と併せてご覧ください。

使用上のご注意

- ・「主な仕様」(32 ページ)に記載された電源の仕様を守って、プリンターを使用してください。
- ・電源コードの上に重い物を載せたり、落としたりしないでください。また、傷ついた電源コードは危険ですので使用しないでください。
- ・長い間ご使用にならないときは、本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・電源コードを抜くときは、線を引っ張らずに、プラグを持って抜いてください。
- ・本機を分解しないでください。内部の高電圧部による感電の恐れがあります。
- ・水や可燃物、金属などを本機の内部に入れないでください。異物が入ったまま本機を使用すると、故障または火災、感電の原因となることがあります。
- ・本機が正常に動作しない場合や内部に異物が入った場合は、すぐに電源コードを抜き、ソニー業務用ご相談窓口までご相談ください。

結露について

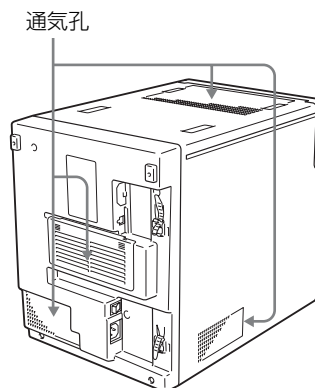
- ・湿度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。
- ・冬の寒い部屋から急に暖かい部屋にプリントパックを持ち込むと、インクリボンやプリント紙に水滴がつくことがあります。そのまま使用すると、故障の原因になる場

合があります。また、一度水滴が付いたプリントパックを使用すると、プリント画像にシミなどが現れることがありますので、急激な温度変化は避けてご使用ください。

- ・インクリボンを使用途中で保存する場合は、製品の入っていた袋に戻して密封し、なるべく冷暗所にて保存してください。再度使用する場合には、水滴が付かないように、部屋の温度になじませてから開封して、使用してください。

設置するときの注意

- ・以下のような場所に本機を設置しないでください。
 - －他の機械による振動の多い場所
 - －湿度の高い場所
 - －ほこりの多い場所
 - －直射日光のあたる場所
 - －温度が極端に高い／低い場所
- ・本機の内部に熱がこもらないように、通気孔を布などでふさがないでください。



ご注意

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

輸送するときは

- ・本機を輸送する際は、付属品、およびインクリボンやプリント紙を必ず取りはずしてください。付属品をつけたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。取りはずしたインクリボンとプリント紙は製品が入っていた袋に入れて保存することをお勧めします。
- ・輸送の際は、スクラップボックスにたまっている紙片を取り除いてください。紙片が本機の内部に入り込み故障の原因となる場合があります。

お手入れ

ご注意

お手入れの際は、必ず電源を切って電源プラグを抜いてください。

キャビネットが汚れたら

キャビネットの汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、汚れをふきとってください。このあと乾いた布でからぶきしてください。

シンナーやベンジン、アルコール、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。

プリンター内部のクリーニング

プリント画に白いスジやかすれ、キズなどの印画不良が生じた場合は、サーマルヘッドのクリーニング（ヘッドクリーニング）や、ローラーのクリーニング（ローラークリーニング）が必要です。特にプリントバック 2UPC-R253 シリーズや 2UPC-R255 シリーズを使って大量にプリントしたあとに、2UPC-R254 シリーズや 2UPC-R256 シリーズを使用すると、白いスジやかすれが出やすくなります。印画不良を防ぐために、プリントバックの入れ替え時期（1 プリントバックを使い終わったとき）を目安として、定期的にクリーニングをすることをお勧めします。

白いスジにはヘッドクリーニング、点状のキズにはローラークリーニングが有効です。クリーニングは必ず、ヘッドクリーニング→ローラークリーニングの順で行われます。ヘッドクリーニングのみで終了することもできます。



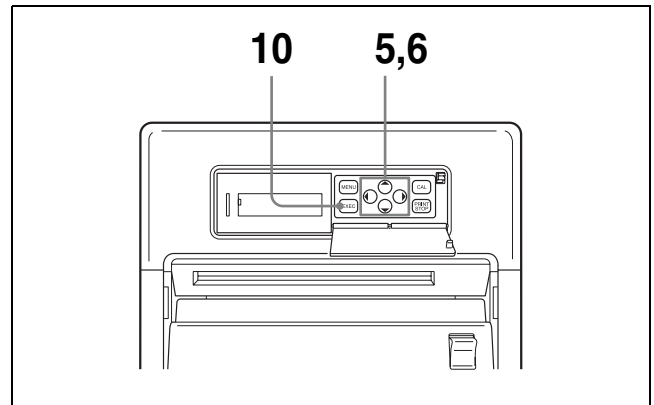
クリーニングには以下のものがが必要です。

- プリンター本体に付属しているクリーニングリボン（ヘッドクリーニング、ローラークリーニングともに必要です。）
- プリントバックに同封されているクリーニングシート（Cleaning Sheet）（ローラークリーニングに必要です。）

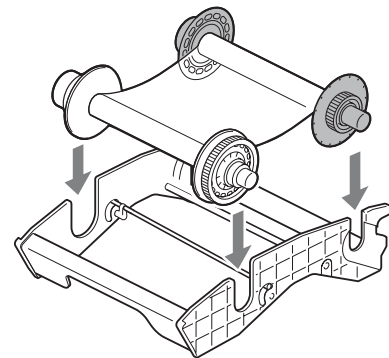
- プリント紙（ヘッドクリーニング、ローラークリーニングともに必要です。）

ご注意

- クリーニングリボンは繰り返し使用します。捨てないでください。
- クリーニングシートは再利用できません。一度使った後は廃棄してください。
- プリント紙の残量が少ない場合にはエラーになることがあります。プリント紙を交換してやり直してください。



- 1 排紙トレイとスクラップボックスを取りはずす。
- 2 プリント紙が入っていることを確認する。
- 3 リボンドアを開け、リボントレイを取り出す。
- 4 インクリボンを取りはずし、クリーニングリボンを取り付ける。



- 5 リボントレイを本機に挿入し、リボンドアを閉める。

イニシャライズ動作の後、自動的にヘッドクリーニングが始まります。

HEAD CLEANING
PLEASE WAIT

ヘッドクリーニングが終了すると、次のメッセージが表示されます。

ROLLER CLEANING?
YES: [<] NO: [>]

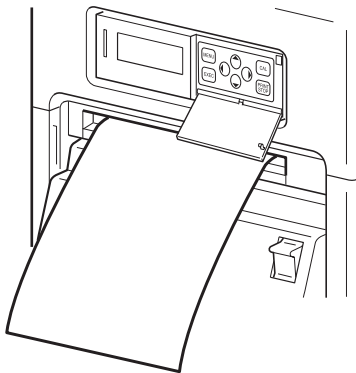
続けてローラークリーニングを行う場合は、手順6へ進んでください。

クリーニングを終了する場合は、⇨ ボタンを押します。使用したプリント紙がカットされ、排出されます。手順11へ進んでください。

6 ⇨ ボタンを押す。

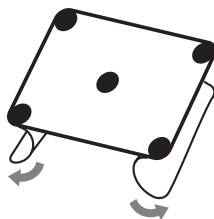
自動的にプリント紙が約 20 cm 排出され、次のメッセージが表示されます。

CLEANING SHEET
OK? [EXEC]



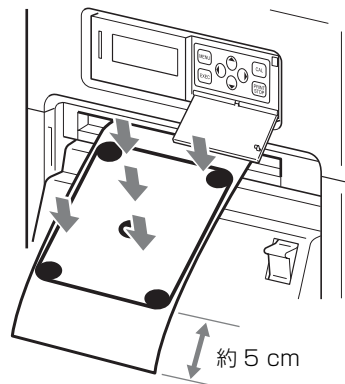
7 クリーニングシートの裏面（イラストが印刷されていない面）の紙をはがす。

表裏を間違えないように注意してください。

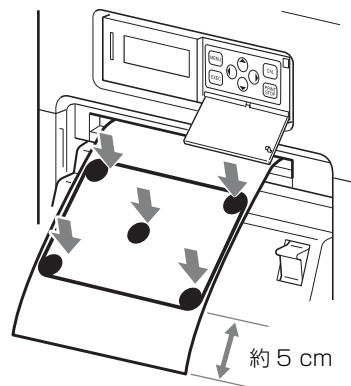


8 プリント紙の幅に合わせてクリーニングシートの向きを決め、図を参考に紙の先端から約 5 cm の位置に左右均等に貼り付けます。

2UPC-R253/R255 シリーズを使用している場合
クリーニングシートを縦長に貼り付けてください。

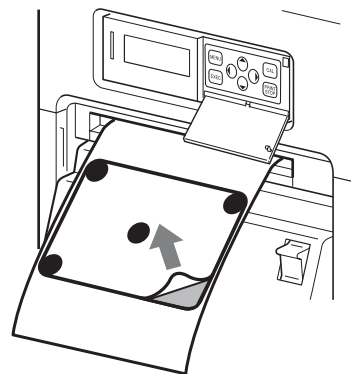


2UPC-R254/R256 シリーズを使用している場合
クリーニングシートを横長に貼り付けてください。

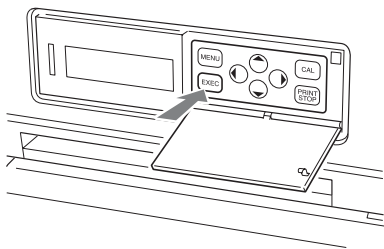


9 クリーニングシートの表面の紙をはがす。

クリーニングシートの四隅が、浮いたりめくれたりしていないことを確認してください。



10 EXEC ボタンを押す。



ローラークリーニングが開始され、内部のごみや汚れを取り除きます。クリーニングが終わるとプリント紙がカットされクリーニングシートが排出されます。

ご注意

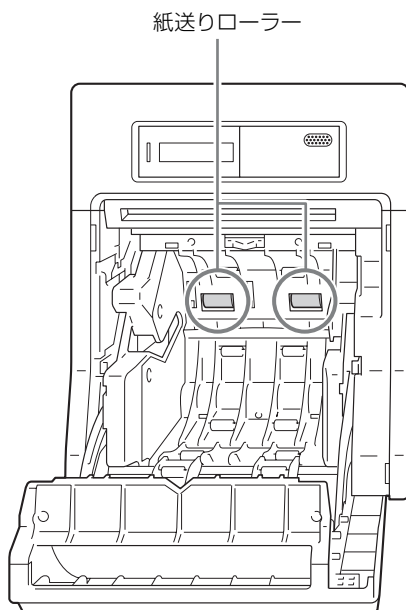
クリーニングの完了後、クリーニングシートがすべて排出されたことを確認してください。クリーニングシートが残っている場合はクリーニングシートを貼った部分をすべてカットしてからお使いください。

11 リボンドアを開け、クリーニングリボンを取り出す。

CLEANING FINISH
REMOVE RIBBON

紙送りローラーのクリーニング：

紙送りローラーが汚れている場合には、ローラーを廻しながら、アルコールを浸した柔らかい布で軽く拭きます。

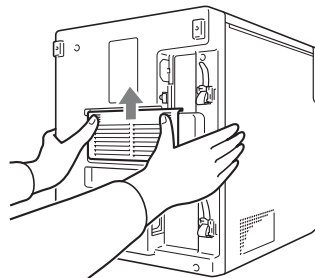


こんな症状が出たら

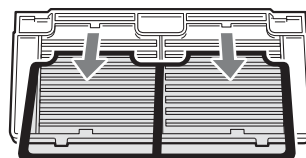
液晶ディスプレイに「HEAD COOLING PLEASE WAIT」というメッセージが頻繁に現れるようになったら：

本機の裏面と側面、および上面には通気孔があります。裏面のフィルターを掃除してください。フィルターが汚れてくると、サーマルヘッドの冷却時間が長くなり、印画時間が変わってきます。

- 1 フィルターカバーの上部を指で押し上げながら取りはずす。



- 2 フィルターカバーから、フィルターをはずす。
フィルターは4か所のつめでとめられています。

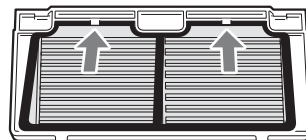


- 3 水洗いしてほこりを取り除く。

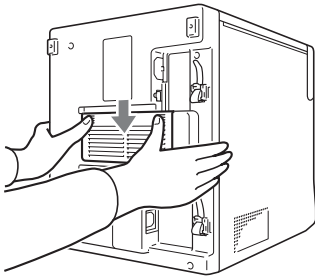
ご注意

フィルターの網をブラシなどでこすらないでください。

- 4 完全に乾いたら、フィルターをフィルターカバーに取り付ける。



5 フィルターカバーをプリンターに取り付ける。



使えるインクリボンとプリント紙について

インクリボンとプリント紙は、必ず同じ箱に入っているものをペアでお使いください。

ラミネートカラープリントパック 2UPC-R253 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 巻
- L サイズ用プリント紙 2 巻
- クリーニングシート 2 枚

ラミネートカラープリントパック 2UPC-R254 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 巻
- はがきサイズ (KG) 用プリント紙 2 巻
- クリーニングシート 2 枚

ラミネートカラープリントパック 2UPC-R255 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 巻
- 2L サイズ用プリント紙 2 巻
- クリーニングシート 2 枚

ラミネートカラープリントパック 2UPC-R256 シリーズ

カラーのインクリボンとプリント紙が入っています。

- プリント用インクリボン 2 巻
- 2KG サイズ用プリント紙 2 巻
- クリーニングシート 2 枚

印画可能枚数について

印画可能枚数は、プリントパックにより異なります。また、プリントパックにはインクリボンが2巻、プリント紙が2巻入っています。プリントリボン1巻とプリント紙1巻のセットで印画可能な枚数は以下のとおりです。

プリント パック	2UPC- R253 シリーズ	2UPC- R254 シリーズ	2UPC- R255 シリーズ	2UPC- R256 シリーズ
印画枚数	770 枚	700 枚	400 枚	350 枚
印画サイ ズ単位： mm	89 × 127	102 × 152	127 × 178	152 × 203

ご注意

- インクリボンやプリント紙を途中で交換した場合、上記の印画可能枚数は、保証の限りではありません。
- 本機では、2UPC-R203/R204/R205/R206/C26/C560 シリーズのプリントパックは使用できません。

主な仕様

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電流	最大 5 A
動作温度	10 ℃ ～ 35 ℃
動作湿度	20% ～ 80% (結露なきこと)
最大外形寸法	約 280 × 356 × 451 mm (最大突起含まず) 約 280 × 356 × 459 mm (最大突起含む) (幅／高さ／奥行き)
質量	約 17 kg (本体のみ)
プリント方式	昇華熱転写型
プリント解像度	330dpi
プリント階調	YMC 各色 8 ビット (256 階調) 処理
最大プリントサイズ	2UPC-R253 シリーズ： 89 × 127 mm ± 2 mm (L サイズ) 2UPC-R254 シリーズ： 102 × 152 mm ± 2 mm (KG (はがき) サイズ) 49 × 152 mm ± 2 mm (5 × 15cm サイズ) 2UPC-R255 シリーズ： 127 × 178 mm ± 2 mm (2L サイズ) 127 × 127 mm ± 2 mm (13 × 13cm サイズ) 89 × 127 mm ± 2 mm (L サイズ) 2UPC-R256 シリーズ： 152 × 203 mm ± 2 mm (15 × 20cm サイズ) 152 × 178 mm ± 2 mm (15 × 18cm サイズ) 102 × 152 mm ± 2 mm (KG (はがき) サイズ) プリント画素数 2UPC-R253 シリーズ： 1,210 × 1,728 ドット (L サイズ) 2UPC-R254 シリーズ： 1,382 × 2,048 ドット (KG (はがき) サイズ) 691 × 2,048 ドット (5 × 15cm サイズ) 2UPC-R255 シリーズ： 1,728 × 2,380 ドット (2L サイズ) 1,728 × 1,728 ドット (13 × 13cm サイズ) 1,210 × 1,728 ドット (L サイズ) 2UPC-R256 シリーズ： 2,048 × 2,724 ドット (15 × 20cm サイズ)

2,048 × 2,380 ドット (15 × 18cm サイズ)

1,382 × 2,048 ドット (KG (はがき) サイズ)

(ただし、左右上下各およそ 2.5 mm はプリントされません)

プリント時間 (ラミネートパターンが光沢の場合)

2UPC-R253 シリーズ：

約 8 秒 (L サイズ)

2UPC-R254 シリーズ：

約 8 秒 (KG (はがき) サイズ)

2UPC-R255 シリーズ：

約 12.5 秒 (2L サイズ)

2UPC-R256 シリーズ：

約 14.5 秒 (15 × 20cm サイズ)

(ご使用になる条件によっては、プリント時間が異なる場合があります。)

プリント時間 (ラミネートパターンがマットの場合)

2UPC-R253 シリーズ：

約 13.5 秒 (L サイズ)

2UPC-R254 シリーズ：

約 14 秒 (KG (はがき) サイズ)

2UPC-R255 シリーズ：

約 21.5 秒 (2L サイズ)

2UPC-R256 シリーズ：

約 25 秒 (15 × 20cm サイズ)

(ご使用になる条件によっては、プリント時間が異なる場合があります。)

入力端子 AC IN (電源入力用)

USB ポート (デバイス)

Hi-Speed USB (USB2.0 準拠)

スプールメモリ 1 画面分

付属品

排紙トレイ (1)

排紙トレイアダプター (1)

スクラップボックス (1)

クリーニングリボン (1)

リボントレイ (1)

ペーパーコア (1)

ペーパーアダプター (青) (1)

ペーパーアダプター (ピンク) (1)

電源コード (1)

USB ケーブル (1-790-081-71 (Sony)) (1)

CD-ROM (1)

3 極 → 2 極変換プラグ (1)

ソフトウェアライセンス契約書 (1)

ご使用になる前に (1)

保証書 (1)

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。

他の機器には使用できません。

別売り品

使用インクリボン／プリント紙

ラミネートカラープリントパック

2UPC-R253 シリーズ

2UPC-R254 シリーズ

2UPC-R255 シリーズ

2UPC-R256 シリーズ

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。本機や付属のソフトウェア、記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により正常に動作しなかった場合のプリント結果や記録データの補償については、ご容赦ください。
- 故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

メッセージ一覧

液晶ディスプレイに表示されるメッセージ、およびエラーメッセージは以下のとおりです。メッセージに従って次に示す処置をしてください。

メッセージおよびエラーメッセージ

異常が起こると、本機前面の ALARM ランプが赤色に点灯し、液晶ディスプレイにメッセージが表示されます。

メッセージ	意味 / 対処
CHECK PAPER & RETRY	<ul style="list-style-type: none">• プリント紙の給排紙が正しく行えませんでした。 → プリント紙を正しく装着してください。(12 ページ)• プリント紙が折れている可能性があります。 → 折れていないか確認し、折れている場合は、折れている部分を切り取ってから装着し直してください。(12 ページ)• 紙詰まりが発生しました。 → 紙を取り除き、もう一度印刷してください。• プリント紙を使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(12 ページ)
CHECK RIBBON & RETRY	<ul style="list-style-type: none">• インクリボンが切れている可能性があります。 → インクリボンを貼りあわせてください。(17 ページ)• インクリボンを使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(12 ページ)• インクリボンが正しく装着されていない可能性があります。 → 正しく装着してください。(12 ページ)
DOOR OPEN	ペーパードアまたはリボンドアが開いています。 → ペーパードアとリボンドアをきちんと閉めてください。(15、16 ページ)
XXXX ERROR RESTART PRINTER	プリンターの動作に問題が発生しました。 → 本機の電源を入れ直して、もう一度印刷してください。解決しない場合は、ソニー業務用ご相談窓口までご相談ください。
CHECK PAPER & RIBBON SIZE	パソコン側で設定したサイズと異なるプリントパックが装着されています。 → パソコン側の設定を変更するか、プリントパックを交換してください。
2UPC-XXX IS NOT COMPATIBLE	装着したプリントパックは使用できません。 → 2UPC-R20x/C26/C560 シリーズは使用できません。 2UPC-R25x シリーズのプリントパックを取り付けてください。

メッセージ	意味 / 対処
LOAD COMPATIBLE PAPER & RIBBON	プリント紙とインクリボンの組み合わせが正しくありません。 → 同じプリントバックに入っていた組み合わせにしてください。(31 ページ)
REMOVE PAPER	ローラークリーニング中に紙詰まりが発生しました。 → 紙を取り除いてください。
LOAD PAPER	プリント紙がありません。 → プリント紙を入れてください。(12 ページ)
UNRECOGNIZED RELOAD RIBBON	インクリボンを正しく認識できませんでした。 → リボントレイを取り出し、インクリボンが正しく装着されていることを確認してから、リボントレイをプリンターに挿入してください。
LOAD RIBBON	インクリボンがありません。 → インクリボンを取り付けてください。(12 ページ)
UNSUPPORTED RIBBON	本機とは異なるインクリボンが取り付けられた可能性があります。 → 本機用のインクリボンであるかどうか確認してください。(31 ページ)

その他のメッセージ

その他の場合は、メッセージが表示されるだけで、ALARM ランプは点灯しません。メッセージに従って処置をしてください。

メッセージ	意味 / 対処
LOAD NEW PAPER & RIBBON	所定枚数のプリント紙またはインクリボンを使いきました。 → 使用可能なプリント紙とインクリボンを取り付けてください。(12 ページ)
LOAD NEW PAPER	プリント紙とインクリボンは、同時に交換する必要があります。 → 余ったプリント紙を取り出し、新しいプリント紙を取り付けてください。
LOAD NEW RIBBON	インクリボンとプリント紙は、同時に交換する必要があります。 → 余ったインクリボンを取り出し、新しいインクリボンを装着してください。
HEAD COOLING PLEASE WAIT	サーマルヘッドの温度が上昇しました。 → メッセージが消えるまでお待ちください。自動的にプリントを再開します。
PLEASE WAIT	プリント中止やプリンターが異常終了したためにプリント紙を排出しています。 → メッセージが消えるまでお待ちください。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にお問い合わせください。

症状	原因 / 処置
プリント紙とインクリボンを取り付け、フロントドアを閉めたとき、自動給紙されない。	<ul style="list-style-type: none"> プリンターの電源がオフになっていませんか。 → オンにします。 プリント紙をプリンターに左右逆に入れていませんか。 → プリント紙をプリンターに正しく入れ直してください。(14 ページ)
インクリボンが装着できない。	インクリボンのスプールの向きを間違えて装着していませんか。 → インクリボンのスプールをリボントレイの向きに合わせて正しく装着してください。(16 ページ)
インクリボンを装着したのに LOAD RIBBON が表示される。	インクリボンが正しく装着されてない可能性があります。 → 正しく装着してください。(12 ページ)
LOAD NEW PAPER & RIBBON が表示されているのにプリント紙が余っている。	トラブルではありません。プリント紙は余分に巻いてあります。 → 余ったプリント紙は取り出し、新しいインクリボンとプリント紙を装着してください。(12 ページ)
LOAD NEW PAPER & RIBBON が表示されているのにリボンが余っている。	トラブルではありません。インクリボンは余分に巻いてあります。 → 余ったインクリボンは取り出し、新しいインクリボンとプリント紙を装着してください。(12 ページ)
HEAD COOLING PLEASE WAIT が頻繁に表示される。	フィルターにごみがたまっている可能性があります。 → フィルターのクリーニングをしてください。(30 ページ)
プリント面に白いひっかききずが入る。	サーマルヘッドにゴミが付着している場合があります。 → プリンター内部のクリーニングをしてください。(28 ページ)
プリント端部に余白が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 画像がずれている場合があります。 → プリント位置を調整してください。(25 ページ) ペーパーアダプターを装着せずに、紙幅 127 mm (5 インチ) のプリントバック (2UPC-R253/R255 シリーズ) を使用していませんか。 → ペーパーアダプターを装着してください。(14 ページ)

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

ソニーサービス窓口にご相談なさるときは、次のことをお知らせください

- 型名：UP-DR250
- 故障の内容：できるだけ詳しく
- 購入年月日

索引

あ

アフターサービス	35
安全のために	2

い

インクリボンとプリント紙	31
--------------------	----

お

主な使用例	7
-------------	---

か

各部の名称と働き	
後面	9
前面	7
メニュー操作部	8

く

クリーニング	
紙送りローラー	30
キャビネット	28
プリンター内部の クリーニング	28
グレーバランスを好みの色味に 調節	23

こ

故障とお考えになる前に	34
-------------------	----

し

準備	10
仕様	32

せ

性能の保持	
キャビネットが汚れたら	28
結露	27
使用上の注意	27
設置するときの注意	27
接続	
電源コードの固定	11
USB ケーブルの固定	11
USB 端子に接続	11

そ

操作	12
----------	----

と

特長	7
----------	---

は

パソコンと接続	11
---------------	----

ひ

表示	
プリンターのバージョン	24
プリントした枚数	24

ふ

付属品	
確認する	10
プリンター内部のクリーニング	28
プリント紙・インクリボン	
切れてしまったときは	17
取り付ける	12
取り外す	18
プリントパック	31
プリントする	21
プリントパック	
2UPC-R253 シリーズ	31
2UPC-R254 シリーズ	31
2UPC-R255 シリーズ	31
2UPC-R256 シリーズ	31
印画可能枚数	31

ほ

保証書	35
-----------	----

め

メッセージ一覧	33
---------------	----

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>